

平成30年度事業計画

I. 国立歴史民俗博物館の事業への支援

1. 調査研究活動等の援助
 - (1) 委任経理金の支出
2. 広報普及活動の支援
 - (1) ボランティア活動の支援
 - (2) 歴博映像祭への協力

II. 歴史民俗関係の図書等の出版

1. 歴博企画展図録の発行・頒布
 - (1) 「ニッポンのおみやげ博物誌」
(会期：7月10日から9月17日)
 - (2) 「日本の中世文書－機能と形と国際比較－」
(会期：10月16日から12月9日)
2. 歴史系総合誌「歴博」の発行・頒布
 - ・ 年6回(隔月)発行 各1,000部
3. 国立歴史民俗博物館研究報告の発行・頒布
 - ・ 212集～219集 (特集号6本×200部)(通常号2本×100部)
4. 館蔵資料目録 2本×各100部
5. 歴博ブックレットの発行・頒布

III. ミュージアムショップの事業

1. 商品の仕入れ・販売
2. 教材等の開発・頒布
3. 全国の博物館図録の相互販売（114館 910種類）

IV. 友の会事業の実施

1. 「友の会ニュース」の編集・発行・配布（年6回・隔月）
 （維持会員・普通会员には、歴史系総合誌「歴博」を同封発送）
 *200号は記念号として発行
 「友の会カレンダー」の編集・発行・配布（年2回）

2. 友の会講座

- | | | | | | |
|-------------|--------|-----|-------|------|---------|
| (1) 古文書講座 | 入門コース | 通年 | 月1～2回 | 計20回 | |
| | Aコース | 通年 | 月1～2回 | 計20回 | |
| | Bコース | 通年 | 月1～2回 | 計20回 | |
| (2) 歴史学講座 | 4～6月 | 月1回 | 計3回 | | 講師：歴博教員 |
| (3) 情報資料学講座 | 7～9月 | 月1回 | 計3回 | | 講師：歴博教員 |
| (4) 考古学講座 | 10～12月 | 月1回 | 計3回 | | 講師：歴博教員 |
| (5) 民俗学講座 | 1～3月 | 月1回 | 計3回 | | 講師：歴博教員 |

3. 友の会講演会

- (1) 館長特別講演会 年1回

4. 見学会（会員による会員のための見学会） 年7回

- (1) 5月12日 船橋（葛飾栗原郷）を歩く
- (2) 6月20日 両国界限
- (3) 7月20日 霞ヶ浦西岸の遺跡を訪ねる（バス）
- (4) 9月13日 大原—大多喜—チバニアン（バス）
- (5) 10月26日 草加宿から草加松原を歩く

(6) 1月14日 博物館初詣 (加曾利貝塚)

(7) 3月9日 神楽坂界限

5. 歴博歴史の旅 (歴博教員引率による2泊3日の旅) 年1回
未定

6. 自主学習会

(1) 古文書学習会 年12回

(2) 近現代史読書会 年12回

(3) 近世史読書会 年12回

(4) 古代の東国探訪学習会 年12回

(5) 旅と街道学習会 年12回

(6) 日本の民俗を訪ねる学習会 年12回

(7) 総合展示物学習会 年12回

(8) 日本の原始・古代を考える 年12回

(9) 日本の中世を探求する (新設) 年12回

8. 観桜茶会

4月7日 (土) 佐倉市茶の湯の会共催

9. 新会員向けオリエンテーション 年3回